

(3) 地下水の利用の状況

1) 地下水利用の現況

対象事業実施区域を含む周辺市が含まれる尾張地域の地下水揚水量は、表 4-2-2-8 に示すとおりである。尾張地域では、上水道用水としての地下水揚水量が全体の 58.1%と最も多くなっている。

対象事業実施区域を含む周辺市の水道事業者による地下水の年間取水量は、表 4-2-2-9 に示すとおりである。犬山市では 2,391 千 m³、小牧市では 5,593 千 m³、春日井市では 3,584 千 m³ を取水しているが、名古屋市では上水道用水としての地下水の取水は行っていない。

なお、名古屋市における市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例に基づく許可揚水量は表 4-2-2-10 に示すとおりである。

表 4-2-2-8 用途別の地下水揚水量（平成 23 年度）

(単位：m³/日，%，m³/日)

地域名	工業用水	建築物用水	農業用水	水産用水	上水道用水	計
尾張 (県民の生活環境の保全等に関する条例の規制区域 19 市町村)	72,499 (24.0) [220,718]	33,849 (11.2) [91,286]	11,929 (3.9) [56,994]	8,365 (2.8) [39,187]	175,668 (58.1) [276,165]	302,310 (100.0) [684,350]

注1. () 内は用途別の割合を示す。[]内は用途別の許可量を示す。

資料：「平成23年 地盤沈下調査結果」（平成25年6月現在、愛知県ホームページ）

表 4-2-2-9 地下水の年間取水量（平成 23 年度）

(単位：千 m³)

事業主体	地下水		合 計
	浅井戸	深井戸	
犬山市	—	2,391	2,391
小牧市	5,109	484	5,593
春日井市	—	3,584	3,584

資料：「平成23年度 愛知県の水道（水道年報）」

(平成25年6月現在、愛知県ホームページ)

表 4-2-2-10 名古屋市における用途別の許可揚水量（平成 23 年度）

(単位：m³/日)

地域名	工業用水	建築物用水	農業用水	温泉	上水道用水	それ以外	計
名古屋市	63,498	4,222	4,008	393	1,220	23,794	97,135

資料：「平成23年度 名古屋市における地盤沈下の状況」（平成25年6月現在、名古屋ホームページ）

2) 湧水等の分布

対象事業実施区域及びその周囲で確認された湧水等は、図 4-2-2-4 及び表 4-2-2-11 に示すとおりである。対象事業実施区域及びその周囲における代表的な湧水は、名古屋市の清水わくわく水及び才井戸流れの2箇所である。なお、昭和60年に環境庁で選定された「名水百選」、平成20年に環境省で選定された「平成の名水百選」の指定はされてない。

対象事業実施区域及びその周囲の温泉地は、表 4-2-1-89 に示したとおりである。対象事業実施区域及びその周囲には2箇所の温泉地がある。

表 4-2-2-11 湧水等の状況

地域	名称
名古屋市	清水わくわく水
	才井戸流れ

資料：「湧水保全ポータルサイト」（平成26年7月現在、環境省ホームページ）



凡例

..... 計画路線（トンネル部） - - - - 県境 - · - · - 市区町村境

● 湧水

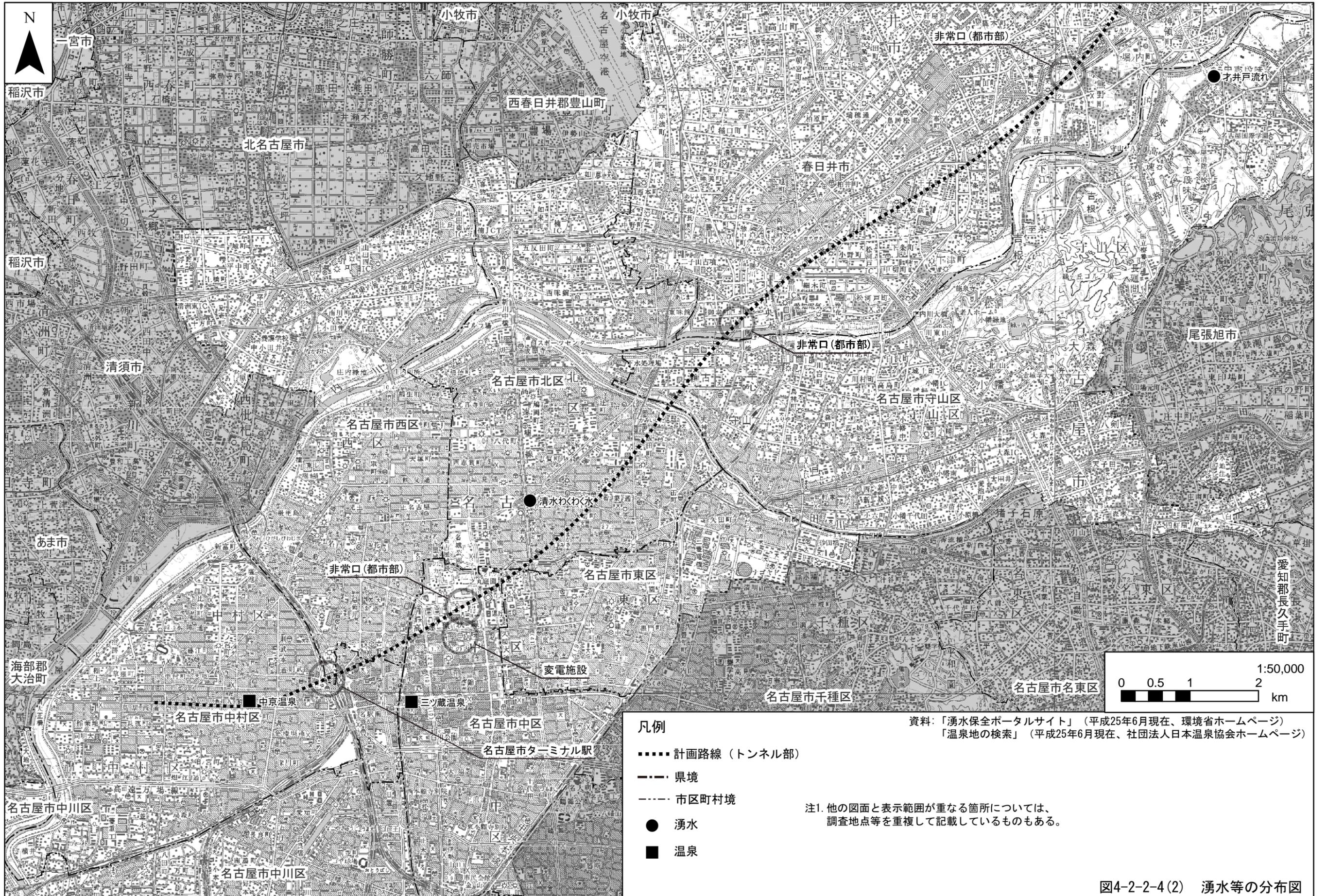
注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。

■ 温泉

注2. 本図には湧水等の分布図はない。

資料：「湧水保全ポータルサイト」（平成25年6月現在、環境省ホームページ）
「温泉地の検索」（平成25年6月現在、社団法人日本温泉協会ホームページ）

図4-2-2-4(1) 湧水等の分布図



凡例

- 計画路線 (トンネル部)
- 県境
- - - 市区町村境
- 湧水
- 温泉

注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。

資料: 「湧水保全ポータルサイト」 (平成25年6月現在、環境省ホームページ)
「温泉地の検索」 (平成25年6月現在、社団法人日本温泉協会ホームページ)

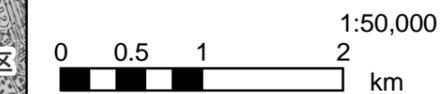


図4-2-2-4(2) 湧水等の分布図